

社外取締役の最新トピックと実演で学ぶ株主総会運営 ～2023年模擬株主総会～

第1部「社外取締役の人材確保と権能発揮の実務～最新の議論・動向を踏まえて～」

パネリストのプロフィール



佃 秀昭 (つくだ ひであき)

株式会社ボードアドバイザーズ 代表取締役社長

●プロフィール●

取締役会実効性評価、社長後継者計画、経営人材コーチング等に従事。1986年三和銀行（現三菱UFJ銀行）入行。2000年よりエゴンゼンダーにて日本法人社長、本社経営会議メンバーを歴任。19年3月企業統治推進機構（現ボードアドバイザーズ）の事業開始。金融庁・東京証券取引所「スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議」のメンバー。



江良 明嗣 (えら あきつぐ)

ブラックロック・ジャパン株式会社

インベストメント・スチュワードシップ部長 マネージング・ディレクター

●プロフィール●

現職にて、コーポレート・ガバナンスの問題に取り組む日本企業に対する株主議決権行使を担当し、株主議決権行使における方針やガイドラインを確立。1999年～、創業したインターネット関連企業の代表取締役社長を務める。2006年～、日系運用会社において、コーポレート・ガバナンス・マネジャー及びファンダメンタル株式のアナリストとして従事。経団連、経産省等のコーポレート・ガバナンスに関する様々な社外ワーキング・グループに参加。



塚本 英巨 (つかもと ひでお) 弁護士

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

●プロフィール●

2003年東京大学法学部卒業、2004年弁護士登録、2010年～2013年法務省民事局出向（平成26年改正会社法の企画・立案担当）、2017年～2020年経済産業省「コーポレート・ガバナンス・システム（CGS）研究会（第2期・第3期）」委員、2019年～2021年経済産業省「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」委員。最近の論文として、「多様性のある取締役会の実効性確保の在り方」（「資料版/商事法務」458号（2022年5月号））ほか多数。